

埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年6月分の概要

令和元年8月30日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 6月のC Iは、先行指数：107.2、一致指数：99.7、遅行指数：102.4となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.2ポイント下降し、5か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.87ポイント下降し、5か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.31ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.4ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.46ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.37ポイント下降し、10か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、6か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.26ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.07ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.48	C8: 県生産財出荷指数	-0.69
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.03	C3: 県投資財出荷指数	-0.54
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.47
		C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.41
		C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.38
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.33
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.13

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

